社会資本総合整備計画

道の駅「みさき」周辺地区都市再生整備計画

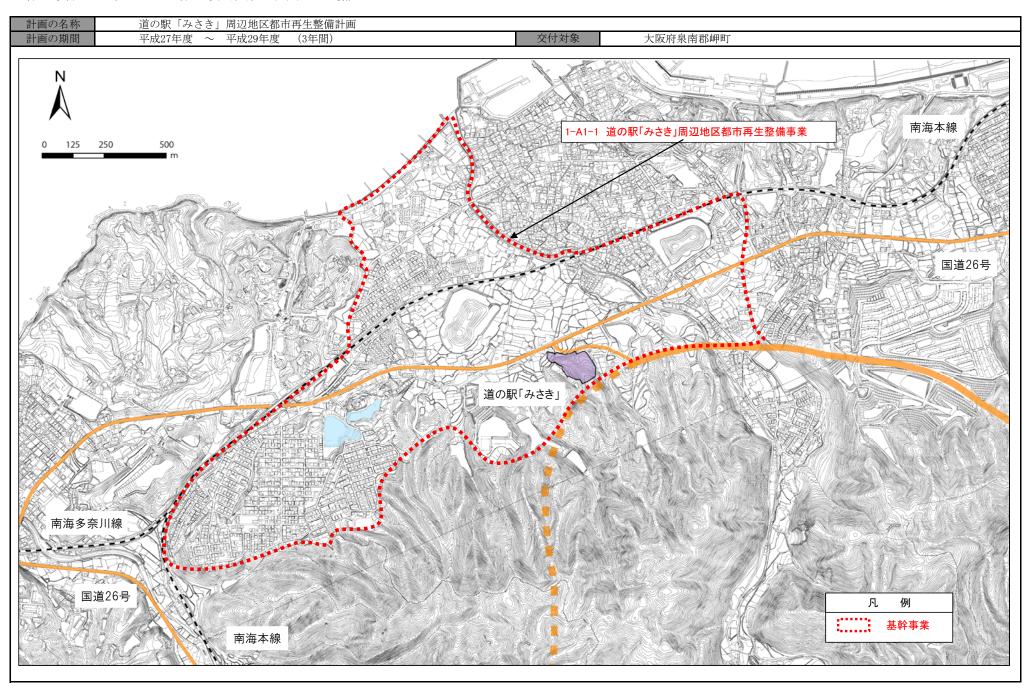
平成 27 年 1 月 27 日

大阪府泉南郡岬町

(参考様式2) 社会資本総合整備計画(市街地整備)

	の名称				周辺地区都市再生	上整備計i	画													
	の期間		平成27年	三度 ~	平成29年度 (3	年間)			交付対象		大阪府泉南郡岬町									
計画	目標 1	: 第二阪	和国道の	整備イン	化資源を活かした パクトを活用した る安全・安心で快	観光・ダ		二、安全	・安心で快適な生	三活環境(D形成を図る。									
計画	可の成果目	煙 (定量	·的指煙)																	
рір				園、せん	」 なん里海公園、淡	輪海水浴	浴場、青少年海洋t	ニンター) の入場者数を8	7.5万人/	/年(H24)から95.0万	人/4	手人 (H29) に増	加する。						
							2% (H21) から30 0% (H21) から30													
定量	量的指標の	定義及び	算定式												見況値及で				備考	
													当初現況値 (H27当初)	中間	目標値		目標値 29末)		VII 3	
	主要観光	施設(み	さき公園	、せんな	ん里海公園、淡輪	海水浴場	易、青少年海洋セン	/ター)	の年間入場者数を	お調査する	5.		87.5万人/年				万人/年			
	淡輪地域	における	『防災対	策の推進	』に対する満足度	を住民に	こアンケート調査す	-る。					11. 2%			30). 0%			
	淡輪地域	における	『道路整	備の推進	』に対する満足度	を住民に	こアンケート調査す	⁻ る。					20.0%			30	0.0%			
全体事業費 合計 (A+B+C) 461.2 A 461.2 B 0.0 C 0.0 M果促進事 C/(A+B+C)										事業費の割合 .+B+C)			0.0%							
交付対象	事業						•						-							
A1 基																				
番号	事業	地域	交付	直接	本 ※ 本			要素となる事業名 事業内容					市町村名		事業実	施期間	(年度)		全体事業費	備考
	種別	種別	対象	間接	事業者	尹未有		(事業箇所			(延長・面積等)			H27	H28	B H29	H30	H31	(百万円)	
1-A1-1	都市再生	一般	岬町	直接	岬町		道の駅「みさき」月	司辺地区	都市再生整備事業	区域面积	₹ A=170ha		岬町						461. 2	
																ļ				
					l		1						Į.			合計		-	461. 2	
B 関連	巨社会資本						_													
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者		要素	となる事	事業名		事業内容 (延長・面積等)		市町村名	H27	事業実 H28	施期間 H29	(年度) H30	H31	全体事業費 (百万円)	備考
	1里力1	1里刀リ	利家	月1安							(延及 面積寸)			1121	1120	1129	1150	1101		
																合計				
番号	一体的に	実施する	ことによ	り期待さ	れる効果															備考
C 効果	具促進事業																			
番号	事業	地域	交付	直接	事業者	事業者 要素となる事業名 事業内容			事業内容	24	市町村名			施期間			全体事業費 (百万円)			
	種別	種別	対象	間接									港湾・地区名	H27	H28	H29	H30	H31	(日カロ)	
	1															合計			0.0	
番号	一体的に	実施する	ことによ	り期待さ	れる効果															備考

(参考様式3) (参考図面) 市街地整備



都市再生整備計画

道の駅「みさき」周辺地区

大阪府 泉南郡 岬町

平成27年1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	大阪府	市町村名	みさきちょう 岬町	地区名	ゅうへんち 道の駅「みさき」周辺地	<u>×</u>		面積	170 ha
計画期間	平成 27	4 年度 ~	平成 2		交付期間	平成	27 年度 ~ 平成	29	年度

目標

【大目標】地域資源や貴重な歴史・文化資源を活かした賑わいを創出するとともに、安全・安心で快適な生活環境の形成を図る。

目標1:第二阪和国道の整備インパクトを活用した観光・交流の促進

目標2:都市基盤整備の促進による安全・安心で快適な生活環境の形成

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・本地区は、岬町北東部に位置し、海岸部を中心に広がっている市街地は、市街化区域として用途地域により土地利用規制が行われている。一方、山林や農地を中心とした山間部は、市街化調整区域の土地利用規制が行われている地区である。
- ・本地区を含む淡輪地域の人口は平成26年3月末時点で、9.550人となっており、近年は減少傾向にある一方、高齢化率は増加傾向にある。
- ・本地区周辺には、岬町を代表するみさき公園やせんなん里海公園などの各種レクリエーション施設が集積し、海洋スポーツ、レクリエーションの拠点として、多くの観光客が訪れる地域資源を有している。
- また、本地区周辺には、宇度墓、西陵などの古墳や船守神社などの歴史的な資源も多く点在しており、歴史的な地域景観を形成している。
- ・第二阪和国道の本線が整備中であり、本地区内においては、平成23年3月26日に淡輪ランプが暫定供用を開始されており、渋滞の解消や観光・レジャー客の集客などにおいて、その効果の発現が観測されているところである。 また、広域からの来訪者が地域内の施設にアクセスするためのを関ロしたることから、道路利用者への安全・快適や地域の原理に客与することを目的とした休憩施設や観光を流せたターなどを有する道の駅(道の駅)及ささりが淡絵ラン
- また、広域からの来訪者が地域内の施設にアクセスするための玄関口となることから、道路利用者への安全・快適や地域の振興に寄与することを目的とした休憩施設や観光交流センターなどを有する道の駅(道の駅「みさき」)が淡輪ランプ付近に整備される予定である。
- ・岬町では、平成26年4月に観光協会が発足し、今後の観光振興への寄与が期待される。
- ・南海・東南海地震などの災害による被害が懸念される中、防災機能を備えた一次避難地としても活用可能な道の駅(道の駅「みさき」)が整備される予定である。また、海岸と内陸部を結ぶ南北方向の広幅員の幹線道路の整備が遅れていることなどから、交通円滑化などの面においてもその改善が望まれている。

課題

<観光・交流人口の拡大>

├・本地区は、高齢化の進行に加え、今後の人口減少が懸念される状況であるため、広域交通ネットワークの整備インパクトを活用した地域の活性化拠点となることが期待されている。そのため、観光交流人口の増加に対応した施設整備を促進する必要 |がある。

<生活環境の向上>

|・安全・安心で快適に住み続けられる地区とするため、交通基盤等の整備の促進による町内交通の円滑化を図るとともに、防災機能を充実することで、生活環境の向上を図る必要がある。

将来ビジョン(中長期)

- ・岬町都市計画マスタープラン[H23.3]では、本地区を含む淡輪地域において、以下の目標が掲げられている。
- ①安全で快適な市街地環境の形成を図るとともに、住民と観光・レクリエーション客がふれあえる交流拠点の形成を目指す。
- ②みさき公園駅周辺を「新交流拠点」として位置づけ、新たなまちの拠点として商業・業務及び居住などの都市機能の誘導と集積を目指す。
- ・岬町地域防災計画「H17.3]では、防災空間の整備(第2編第1章第1節第1、P.19)において、「1.都市公園等の整備」として、以下の目標が掲げられている。
- ○防災に資する身近な都市公園の整備として、緊急避難の場所となる街区公園、広場公園等の整備に努める。

目標を定量化する指標

指標	単 位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
1. 観光•交流人口	万人/年	主要観光施設(みさき公園、せんなん里海公園、淡輪海水浴場、青少年海洋センター)の入場者数	観光・交流の促進(目標1)の指標として、「主要観光施設の入場者数」を採用する。交通基盤の整備や道の駅「みさき」との連携により、全体で約1割増を目指す。	87.5	平成24年	95.0	平成29年
2. 安全・安心に関する満足度	%	地区住民アンケート調査の「生活環境の整備や自然環境の保全」に関する問のうち淡輪地域における『防災対策の推進』に対する満足度	生活環境の向上(目標2)のうち「安全・安心」に関する指標として、アンケート調査による「防災対策の推進に関する満足度」を採用する。防災機能の充実により、3割以上の人の満足を得ることを目指す。	11.2	平成21年	30.0	平成29年
3. 生活環境に関する満足度		のうち淡輪地域における『道路整備の推進』に対する満足	生活環境の向上(目標2)のうち「快適」に関する指標として、アンケート調査による「道路整備の推進に関する満足度」を採用する。 交通基盤の整備により、3割以上の人の満足を得ることを目指す。	20.0	平成21年	30.0	平成29年

都市再生整備計画の整備方針等

方針に合致する主要な事業
観光交流センター(観光情報案内、イベント・交流、駐車場等)(基幹事業/高次都市施設) 夕野池及びカイガ池(基幹事業/地域追生活基盤施設) 地域特産物開発(提案事業/地域創造支援事業) 観光交流センター(テラス)・眺望景観の活用(提案事業/地域創造支援事業) 事業効果分析調査(提案事業/事業活用調査) 第二阪和国道(関連事業) コミュニティバス路線の運行(関連事業) イベントの実施(関連事業) 地場特産品・おもてなし提供(関連事業)
観光交流センター(観光情報案内、イベント・交流、駐車場等))(基幹事業/高次都市施設) 夕野池及びカイガ池(基幹事業/地域生活基盤施設) 事業効果分析調査(提案事業/事業活用調査) 特定交通安全施設等整備事業(道の駅)(関連事業) (仮称)海岸連絡線(関連事業)

その他

○事業終了後においても、第二阪和国道の供用後の整備インパクトを活用して、更に積極的なまちづくりに取り組んでいく。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	461 交付	限度額		184	国复	基率	0.4	40				(A +T - 1	×4.4.===
事業												(金額の	単位は百万円
事業 細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考) 開始年度	事業期間 終了年度	交付期間 開始年度	内事業期間 終了年度	(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						13.7.1.2			7 714.22	7 71320		7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	7 713 22
公園													
河川													
下水道													
ション 駐車場有効利用システム													
地域生活基盤施設	夕野池及びカイガ池	岬町	直	A=約2.0ha	H27	H29	H27	H28	78.0	78.0	78.0		7
也攻工冶基盗爬設 高質空間形成施設	ク野池及びが行み池	m4 m1	坦	A-#92.0ffa	П21	пгэ	П27	П20	76.0	76.0	76.0		
高次都市施設	観光交流センター(観光情報案内、イベント・交流、駐車場等)	岬町	直	A=約1100㎡	H27	H29	H27	H27	296.0	296.0	296.0		29
既存建造物活用事業													
土地区画整理事業													
工心区回定理事業 市街地再開発事業		 	†	†				†			+		
中国也再用先事来 住宅街区整備事業		1											
仕七街区釜順争耒 地区再開発事業		1	†	1			1	1			1		
バリアフリー環境整備促進事業													
優良建築物等整備事業													
拠点開発型													
住宅市街地 沿道等整備型													
事業 密集任宅市街地整備型													
耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業													
住宅地区改良事業等													
都心共同住宅供給事業													
公営住宅等整備													
都市再生住宅等整備													
防災街区整備事業													
合計									374.0	374.0	374.0	0.0	37
事業									071.0	0,110	071.0		0,
	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)	事業期間	交付期間	内事業期間	(参考)全体	交付期間内			交付対象
事業細項目	争耒固附石	争耒土体	旦/间	况 悮	開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費	うち官負担分	うち民負担分	事業費
地域創造 地域特産物開発	岬町内	岬町	直	_	H27	H29	H27	H29	1.5	1.5	1.5		
支援事業 眺望景観の活用	観光交流センター(テラス)	岬町	直	A=約300㎡	H27	H29	H27	H27	80.7	80.7			8
事業活用調 事業効果分析調査	岬町内	岬町	直	_	H27	H29	H29	H29	5.0	5.0	5.0		
査													
まちづくり活													
動推進事業													
合計									87.2	87.2	87.2	0.0	8
to a CC and other alle												合計(A+B)	46
考)関連事業				1	ı	(いずわ	かに〇)		事業	世界月月	1		
									- 手未		全体事業費		
事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	直轄			早間	盟始在度	終了年度			
	事業箇所名 自然田(阪南市)~元寺町(和歌 山市)	事業主体	所管省庁名 国土交通省	規模 20.6km	直轄	補助	地方単独	民間	開始年度 S63	終了年度 H27			
事業	自然田(阪南市)~元寺町(和歌山市)							民間					
事業 第二阪和国道 特定交通安全施設等整備事業(道の駅)	自然田(阪南市)~元寺町(和歌山市) 淡輪地内	国国	国土交通省	20.6km 1.2ha	0		地方単独	民間	S63 H27	H27 H29			
事業 第二阪和国道 特定交通安全施設等整備事業(道の駅) (仮称)海岸連絡線	自然田(阪南市)~元寺町(和歌山市) 淡輪地内 淡輪地内	国町町	国土交通省 国土交通省 岬町	20.6km	0		地方単独 〇	民間	S63 H27 H25	H27 H29 H29	885.8		
事業 第二阪和国道 特定交通安全施設等整備事業(道の駅) (仮称)海岸連絡線 コミュニティバスの運行	自然田(阪南市)~元寺町(和歌山市) 淡輪地内 淡輪地内 淡輪地内	国町町町町	国土交通省 国土交通省 岬町 岬町	20.6km 1.2ha	0		地方単独 〇 〇	民間	S63 H27 H25 H25	H27 H29 H29 H29			
事業 第二阪和国道 特定交通安全施設等整備事業(道の駅) (仮称)海岸連絡線	自然田(阪南市)~元寺町(和歌山市) 淡輪地内 淡輪地内	国町町	国土交通省 国土交通省 岬町	20.6km 1.2ha	0		地方単独 〇	民間	S63 H27 H25	H27 H29 H29			

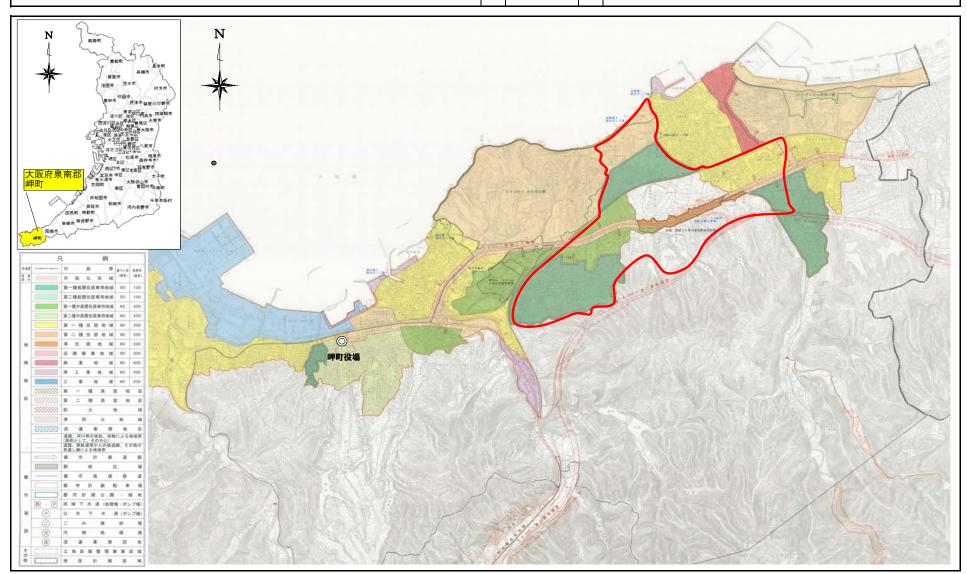
都市再生整備計画の区域

道の駅「みさき」周辺地区(大阪府泉南郡岬町)

面積

170 ha

区域 岬町淡輪の一部



道の駅「みさき」周辺地区(大阪府泉南郡岬町) 整備方針概要図

観光·交流人口 (万人/年) 87.5 (H24年度) (H29年度) 95.0 地域資源や貴重な歴史・文化資源を活かした賑わいを創出するとともに、 代表的 安全・安心に関する満足度 目標 (%) 11.2 (H21年度) \rightarrow 30.0 (H29年度) 安全・安心で快適な生活環境の形成を図る な指標 生活環境に関する満足度 %) 20.0 (H21年度) 30.0 (H29年度) 凡例 南海本線 基幹事業 提案事業 |----| 関連事業 0 125 250 500 ■関連事業 (仮称)海岸連絡線 L=約800m 国道26号 ■関連事業 第二阪和道路※ L=約20.6km (阪南市自然田~和歌山市元寺町) 道の駅「みさき」 ※第二阪和道路 ■基幹事業 高次都市施設 :供用済 観光交流センター(観光情報案内、 イベント・交流、駐車場等) A=約1100㎡ 夕野池 ■関連事業 道の駅(トイレ、駐車場、備蓄倉庫、 道路情報提供施設整備) A=約1.2ha ■提案事業 地域創造支援事業 ■関連事業 コミュニティバス路線の運行 ■基幹事業 地域生活基盤施設 地域特産物開発 夕野池及びカイガ池(多目的広場) ■関連事業 ■提案事業 地域創造支援事業 イベントの実施 眺望景観の活用 国道26号 観光交流センター(テラス) ■関連事業 A=約300㎡ 地場特産品・おもてなし提供 ■提案事業 事業活用調査 事業効果分析調査